

「小田南公園再整備事業に係る説明会」でのご意見等

分類	ご質問・ご意見等	市の考え方
工事の進め方に関する事	① 工事期間中、北西部の既存トイレだけでも利用可能としてもらえないか。	便器の取り換えなどの工事を行うため、工事期間中は使用することはできない。
	② 工事期間中、小田南公園内を歩くことはできるのか。	工事期間中、小田南公園は敷地周囲に設置する万能板(H=3m)等によって立入禁止となるため、周辺の公園緑地等を利用していただきたい。
	③ 第2工区の工事用出入口を利用する工事車両が増えないよう配慮してもらいたい。	工事車両が第1工区ー第2工区間を行き来するための工事用通路を、阪神なんば線高架下に整備する予定であり、工事用通路が完成するまでの間は、1日30台程度が通行する想定だが、通路完成後、第1工区の工事用出入口からの搬出入となり、工事車両の通行が増えないようにする。なお、作業員の通勤車両や中型車両(4トン以下)のみが第2工区の工事用出入口を使用する。
	④ 工事工程表を資料としていただきたい。	工事期間中は週間工程を現地のお知らせ用掲示板に掲出する。また、地元町会等に対しての周知方法については検討する。
	⑤ 工事着工日は決まっているのか。	令和5年3月1日から、公園敷地周囲に万能板(H=3m)等の設置作業を開始する予定であり、公園へは立入禁止となる。なお、周辺の安全対策として、万能板に15m間隔で街灯を設置する。
	⑥ 工事用車両の台数が増える時期を教えてください。	令和5年6月から8月頃の山留工事に伴い土砂の搬出が集中する時期や、その他コンクリートを打設する際には、1日100台以上の工事車両が通行する予定である。
	⑦ 小学生の登下校時間における工事車両の出入りが危険であり、ガードマンを配置する等検討してもらいたい。	工事車両の出入り際には、工事用出入口にガードマンを配置するとともに、事前に近隣の保育園、小学校とも意見交換を行っており、子どもに危険のないよう、工事車両が出入りする時間や安全運転の啓発の徹底を行う。
	⑧ 長洲線の国道2号付近において、自転車レーン整備工事と工事車両の動線がバッティングし危険ではないのか。	工事車両進入経路については所轄警察(東署)とも協議しており、安全運転の啓発の徹底を行う。
	⑨ 杭瀬駅からレンゴー(株)尼崎工場までの道で舗装工事があるが、今回の工事車両の通行によって道路が傷んだ場合に補修等はしていただけるのか。	当該道路は工場に出入りする車も多く、現状、道路が傷んでいる状態であるため、道路補修の工事を行うこととしている。今回、工事車両が通行することで、すぐに補修工事を行った道路が傷むという事はないと考えている。
	⑩ 第1工区から大物線までの工事車両の搬出時のルートについて、大型車両は通行禁止となっているが問題ないのか。	所轄警察(東署)と協議の上、届出を出した工事車両のみが通行することとなる。工事車両は間隔を空け、通行速度も落として通行するよう指導を徹底する。
小田南公園の整備内容に関する事	① (仮称)小田南公園野球場に更衣室は出来るのか。	更衣室はない。(現行の小田南公園野球場と同様となる。)
	② 北西部のトイレは、既存のまま残るのか。	建物を残し、便器の取り換えなどの工事を行う。
	③ 新たに市民が利用できるトイレは設けられるのか。	北西入口部にある既存のトイレが利用できるほか、新たに(仮称)小田南公園野球場にも設置することとしており、球場利用でない方も利用できる。
	④ 再整備後、公園内を歩くことはできるのか。	(仮称)タイガース野球場、(仮称)小田南公園野球場、芝生広場の外周に園路があり、散歩やジョギング等で、公園全体を周遊できるようになる。
	⑤ 事業自体に反対するわけではないが、せめて(仮称)小田南公園野球場を公園内に整備せず、ため池広場を残せるよう整備計画を見直してほしい。	今回の事業は、これまで多くのご意見をいただく中で、小田南公園だけでなく、大物公園や大物川緑地を魅力的な公園緑地として再整備すること、ひいては、地域活性化を図ることまで含めて、市として総合的に判断したものである。そうした中、整備内容の見直しはできないが、大物公園には憩いの場となる芝生広場や子どもの遊び場となる遊具広場を整備し、将来的には東部雨水ポンプ場敷地において多目的運動広場を整備する等、周辺の公園・緑地等を活用しながら公園機能の再配置を行う。また、小田南公園の西側に憩いの場となる樹々に囲まれた芝生広場や園路を整備する予定である。なお、ため池広場に利用されている石については、大物公園やその他周辺整備において、再利用を検討する。
	⑥ 小田南公園の再整備後、駐車場は整備されるのか。	東西それぞれ1箇所ずつ設け、現在と同じ駐車台数(62台)を確保する。
開業後の運営・周辺安全対策に関する事	① (仮称)タイガース野球場を津波等一時避難場所に指定することだが、24時間避難できるのか。	地震の揺れを感知し、避難用出入口が自動で解錠されるようなシステムを導入する他、市でもカギを保有する等、24時間対応できるような運用を検討している。
	② (仮称)小田南公園野球場は、野球での利用のみを想定しているのか。	現在は、野球利用のみを想定しているが、今後、有効に活用できないか検討する。
	③ (仮称)小田南公園野球場の予約の空き時間を、市民のために有効活用することは考えているのか。	予約の空き時間における野球以外での活用については、今後検討する。
	④ 小田南公園北側に面する道路に信号のない横断歩道があり、危険ではないか。	現在、信号の設置については考えていないが、整備後の歩行者の増加を踏まえ、所轄警察(東署)とも協議を進めており、周辺の交通安全には配慮しながら事業を進めている。
	⑤ キッチンカーを導入するなど、にぎわいのための方策はあるのか。	小田南公園においては、イベント開催時にキッチンカーを呼ぶといった取組を検討している。
	⑥ 整備後、小田南公園の名称は変わるのか。	小田南公園という名称に変更はない。
	⑦ 阪神大物駅からの動線の整備(大物川緑地等)と小田南公園の工事期間は重複するのか。	一部工事期間が重複することとなるが、住民への影響に配慮しながら整備する。
	⑧ 路上駐車等が発生しないよう、対策していただきたい。	小田南公園に整備する駐車場は、(仮称)小田南公園野球場や一般の公園利用者用とすることから、(仮称)タイガース野球場の観戦者に対しては公共交通機関での来場を周知徹底する。また、令和7年2月の小田南公園の供用開始に向けて、所轄警察(東署)とも協議しながら適切な対策を検討していく。
	⑨ 阪神大物駅から小田南公園への来場者の動線整備は考えているのか。	阪神大物駅の東側のゆうあい歩道橋から、大物川緑地へ降りるための階段を新たに整備し、大物川緑地を通って小田南公園へアクセスできるようになる。
	⑩ 阪神大物駅から小田南公園までの動線は歩道が狭く、危険ではないか。	また、小田南公園(第1工区)北西出入口付近の交差点や小田南公園北側に面する道路(阪神本線附属街路4号線)においても多くの人が安全に通れるよう整備する。

分類	ご質問・ご意見等	市の考え方
事業に関する事 業	① (仮称)阪神タイガース野球場等の施設を誘致するために、市民が大切にしている小田南公園を壊してしまう目的が理解できない。	小田南公園を皆様が大事に思っていることも理解しているが、一方で、阪神大物駅周辺にお住まいの方がまちの衰退、人口の減少に不安を抱いている状況もあり、この事業を進める事により、小田南公園も含めて大物公園や大物川緑地を魅力的な公園緑地として再整備することができ、地域活性化を図ることができるものと考え、事業を進めるべきと判断した。
	② 小田南公園再整備事業に対し大反対であり、工事の中止を求める。	本市が地域の課題解決を目的に阪神タイガースを誘致し、小田南公園を再整備する事業であり、整備後も尼崎市の施設となることから、その目的を説明するのは尼崎市の責任と考えている。
	③ なぜ阪神電気鉄道(株)は、市民説明会に来ないのか。	(ご意見のみ)
	④ 小田南公園再整備事業で尼崎市のイメージがアップすると思う。	令和2年度に実施した市民アンケートについては、近隣住民および公園利用者の懸念が強いものと考え、そういった方々のご意見が重要であることから、対象範囲を限定したものであり、その後の説明会においても同様の考えから対象範囲を限定して実施しているものである。一方で、アンケートの結果や市民説明会での説明内容、その他事業の進捗状況等に関しては、市のホームページや記者発表資料等で、広く周知を図りながら進めてきている。
	⑤ 小田南公園再整備事業はアンケートの実施範囲を限定しており、市民への周知が不足している。	
周辺公園緑地等での公園の機能再編に関する事 業	① 憩いの場であるため池広場を廃止し、(仮称)小田南公園野球場を再整備すれば野球しか出来ない公園になってしまうのではないか。	小田南公園では、野球場以外にも市民が利用できる憩いの場として芝生広場や園路を整備する。また、大物公園において憩いの場となる芝生広場や、子どもの遊びの場となる遊具広場を整備することで、周辺一帯での利用が可能となるように計画している。
	② 大物川緑地、大物公園は老朽化が進んでいる。再整備の時期はいつ頃か。また、ユニチカ記念館前(東部雨水ポンプ場西側)の道路は歩行者道路が狭く危険だが、道路拡幅を行うような計画はあるのか。	大物川緑地の一部(だいもつ病院の南側及び東側の区域)については、小田南公園への動線となることから、先行して令和5年度からの整備とし、小田南公園整備工事後の令和7年4月以降に大物公園、大物川緑地の整備を順次進めていく予定である。また、ユニチカ記念館前の道路は、東部雨水ポンプ場の敷地をセットバックする等、歩行者空間を確保できるよう検討を進めている。
	③ 小田南公園の工事着手以降、広場としての機能はどのように確保する考えか。	既に、大物公園に広場機能を確保するための整備を実施しているほか、東部雨水ポンプ場において多目的運動広場を整備予定(令和11年度以降)としているが、それまでの間は、琴ノ浦高校のグラウンドにおいて学校開放事業を開始(令和4年12月)する等、広場機能を確保しながら事業を進めている。
	④ 工事期間中に、災害が起こった場合の対応はどう考えているのか。	既に大物公園に広場機能を確保するための整備をしており、防災空地として活用できる。
	⑤ 小田南公園に子どもの遊ぶ場所がなくなってしまう。また、これまで車で小田南公園に遊びにきていた子どもはどうするか。	大物公園において令和7年度以降、子どもの遊び場となる遊具広場等を整備する予定である。大物公園における駐車場の整備は未定であるが、小田南公園には整備後も駐車場があるので、そちらを利用してもらう、大物公園を利用いただくことも考えられる。
	⑥ 大物公園の工事はいつ頃始まるのか。	令和7年度以降、大物公園に憩いの場となる芝生広場や、子どもの遊びの場となる遊具広場を整備する計画である。
その他	① 小田南公園近隣にある特定の工場から、大量の煙が出ているのをやめさせられないか。	いただいた意見は、所管課へ伝える。
	② 「ゼロカーボンベースボールパーク」という名称では、二酸化炭素排出量削減といったイメージにつながらない。もっと相応しい表現があるのではないか。	ご意見として承る。